

ステージイベント



ダンス / 音楽ステージパフォーマンス

ダンスと音楽で
ステージを
盛り上げる!!



ナンバーワン戦隊
ゴジウジャショー

観覧
無料



憧れのヒーローに
会えるチャンス!

1回目 11:00~
2回目 13:20~



©テレビ朝日・東映AG・東映



お笑いライブ

観覧
無料

人気お笑い芸人がワイフェスタおっぱまに大集結!!



イシバシハザマ



ですよ。



スギちゃん



ガリットチュウ

吉本芸人3組とスギちゃんが
追浜に笑いを巻き起こす!



日産自動車(株)追浜工場 大抽選会!

NISSAN

豪華なプレゼントが当たる
大抽選会を開催します!



機動警察パトレイバー

THE NEXT GENERATION

—パトレイバー—
©2014HG/TNGP

全高9m超えの実物大
パトレイバーが
立ち上がる!!



ミニのりものフェスタ



警察車両と
消防車両の展示



ワイフェスタ おっぱま

やっちゃん!おっぱま!

2025

10月26日(日)

10:00
~
17:00

会場: 夏島グラウンド

北消防署追浜出張所近辺⇄夏島グラウンド

※無料シャトルバス運行9:00~17:30

場内
ブース

美味しい食の横丁

美味しいもので幸せに!横須賀の人気飲食店が結集

三浦半島マルシェ

三浦半島の生産者が自ら販売するマルシェ開催♪

ドリームロケットプロジェクト

自分が作ったロケットを追浜の空に打ち上げよう!

日産自動車(株)追浜工場 体験コーナー

自動車の製造工程を間近で体感できる!

日産神奈川販売(株)車両展示

電動車両の展示、電気自動車給電デモ実施!

ハロウィンフォトコンテスト

ハロウィン仮装コンテスト開催!入賞者には素敵なプレゼント

お菓子プレゼント

仮装をしてきてくれたお子様に
場内ハロウィンフォトブースにて
お菓子を差し上げます。

10:00~配布開始致しますのでブースにお越しください。
数量限定となりますので予めご了承ください。

数量
限定

第三海堡の一般公開

10:00~16:00

同日開催

※お車でのご来場はできませんので、シャトルバスのご利用をお願い致します。

※会場はペットを連れてのご入場ができませんので予めご了承くださいませ。

お問合せ

●当日のお問合せ 横須賀市コールセンター・・・☎ 046-822-4000

●イベント内容 追浜観光協会事務局・・・☎ 046-865-1111 ※イベントの詳細は追浜観光協会HPにて後日公開

【主催】追浜観光協会 / ワイ!フェスタおっぱま実行委員会 【共催】日産自動車(株)追浜工場 【後援】横須賀市

第69回アイクルフェア

《日時》 令和7年**11月16日(日)** 10:00~15:00

《場所》 横須賀市リサイクルプラザ“アイクル”

マイバッグを
持参してね!

クルちゃん



《ホームページ》 <https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/4170/aicle/>

ごみトーク

参加者の中から抽選 70 名
11:00~、13:30~



トイレットペーパー
つかみ取り!

再生家具の有償提供(入札)、(100円(抽選))販売

受付 11月6日(木)~16日(日)<10日(月)を除く>

8:30~17:00 ※16日は13:00まで

条件 18歳以上、入札500円以上一人2点まで、100円2点まで

フードドライブ

食の支援を必要とする方々へ、未利用食品をお持ちください!

リユース・リサイクルプロジェクト

まだ使えるおもちゃ、皿などの陶器、ペットボトルに入れた使用済み食用油をお持ちください。

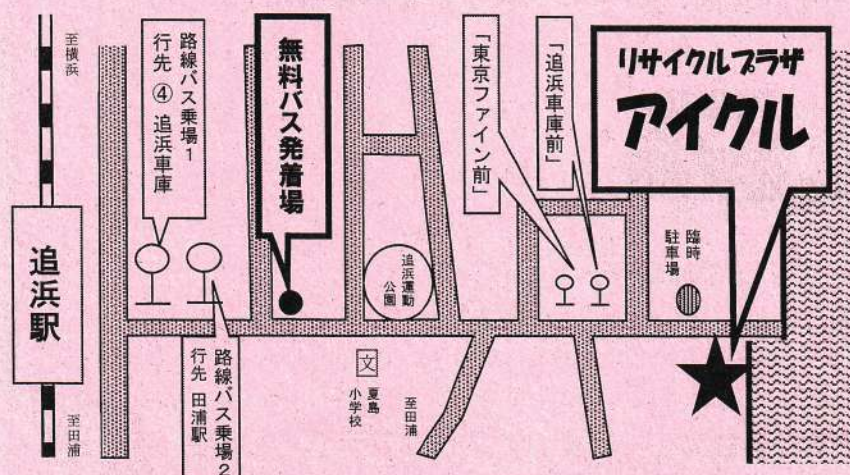
缶釣りゲーム

紙パック6枚を持ってくると、1回ゲームができます。

ヨコスカゼロカーボンアクションイベントの対象イベントです

駐車場は台数に限りがあります。公共交通機関または臨時バスをご利用ください。

当日は追浜駅近くから臨時バスを無料で運行いたします。



時	追浜駅前 発	アイクル 発
9	30 (始発)	
10	始発(9:30)から 終発(15:40)までの 間は10分~15分間 隔で運行します	
11		
12		
13		
14		
15		40(終発)

《 イベントスケジュール 》



1 階

- 再生家具の提供(入札)** 粗大ごみとして出された家具を修理し、入札形式でご提供します。
昨年の売れ残りや傷があるものは 100 円(抽選)で提供します。

〈受付〉管理事務室(13:00 まで) 〈発表〉1 階エントランスホール(14:50~)

- フードドライブ受付**

賞味期限が 2 週間以上ある、未開封の食品をお持ちください。(生鮮食品以外)

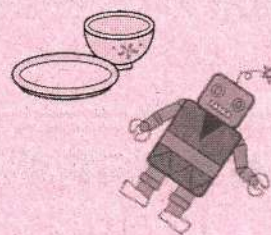
- リユース・リサイクルプロジェクト**

まだ使えるおもちゃ、皿や器などの陶器、使用済みの食用油をリユース・リサイクルするプロジェクトです。

油はペットボトルに入れてお持ちください。おもちゃは海外リユースのため、コンセント製品不可。

- 追浜えき・まち・みちデザインセンター**

追浜駅周辺将来像模型展示、バスタ追浜イメージパース展示等



2 階

- 生ごみ処理機器紹介** 生ごみ処理機器展示

- リサイクル体験コーナー**

〈内容〉裂き織り(10 時~、11 時~、13 時~、14 時~) 各 1 時間、体験教室作品展示

- 古着物市、古帯市・古ジーンズ市・がらくた市・古本市**

- 環境紙芝居** 体験型紙芝居

3 階

- ごみトーク** 講堂(11:00~、13:30~)【10 分前に開場します】

参加者の中からトイレットペーパーつかみ取り(各 70 名・抽選)

- 缶釣りゲーム** 紙パック 6 枚で 1 回チャレンジできます 10:00~15:00(受付 14:40 まで)

- パネル展示・ごみ相談など** 工場通路入口(10:00~12:30、13:00~15:00)

- クレーン操作実演** 11 時、12 時、13 時、14 時(各 10 分程度)

- リサイクル事業者等によるパネル展示**

日産自動車(株)追浜工場、かながわ海岸美化財団、トライアングル、横須賀市地域水質保全協議会、JAMSTEC、(株)JEPLAN(ペットボトルを使ったすごろく)、アサヒ飲料(株)、カナデビア(株)(ごみ分別クイズ)

駐車場・ごみ搬入路

- ごみ収集車 体験乗車**



- 飲食コーナー**

うれしたのし屋、エコルシェ(ジュース等)、北原製パン

- フリーマーケット** ※出店希望者はホームページをご覧ください。

荒天時は 3 階工場通路となります

同時開催：第三海堡遺構特別開放、動物愛護センター Day(スタンプラリー) 実施
協力：横須賀市資源回収協同組合

3. 11 の教訓を語り部から学ぶ 追浜地域 防災講演会

入 場
無 料

「助けられる人から 助ける人へ」

2025年 11月1日 土曜日 13:30~15:00

会場：追浜コミュニティセンター北館3階

講師 糸日谷美奈子（いとひやみなこ）さん

岩手県盛岡市生まれ。岩手大学卒業後、中学校の理科教諭となり、東日本大震災当時は、岩手県釜石東中学校に勤務。震災の経験から「学ぶことで助かる命がある」を実体験し、防災教育の重要性を伝えている。2019年に防災士の資格を取得。



大切な人の命を守る、その一歩をあなたから、そして地域の力から予測を超える災害が発生する近年。

津波災害は、私たちの日常を一瞬で奪う脅威です。

東日本大震災において「釜石の奇跡」と呼ばれる出来事の現場で、多くの子どもたちの命を守り抜いた講師は、その凄惨な被災地の状況から「奇跡」と呼ばれることに違和感があるといいます。

今回は、「奇跡」と呼ばれる出来事の陰にあった命を守るための決断や行動、そこであった現実を直接知ることができる貴重な機会です。

子育て世代をはじめ、地域の皆さん一人ひとりが「自分ごと」として防災を考えて備えるために、みなさまのご参加をお待ちしています。

【申込方法・定員】 申込締切は、10月24日（金）まで・定員200名（先着順）
代表者の住所・氏名・年齢・電話番号、参加者全員の氏名・年齢を記載し、
申込フォーム、往復はがき、電子メールのいずれかでお申込みください。
（5人までまとめてお申込みいただけます。）

追浜地域運営協議会（事務局：追浜行政センター内）

〒237-0061 横須賀市夏島町9番地 電話：046-865-1111

e-mail: opa-ci@city.yokosuka.kanagawa.jp



申込フォームはこちらから

本事業は、総務省消防庁の「防災意識向上プロジェクト」の採択を受けて実施するものです。

【主催】 追浜地域運営協議会

【後援】 横須賀市

乳幼児服

おゆずり会

無料

11月9日(日)

10:00から13:00

追浜コミュニティセンター北館
(北図書館の建物3階です)

(新生児～120サイズ)

子ども服の交換会です。

基本(10点)+持込点数(最大10点)

合計最大20点お持ち帰りできます



10:00～11:30

同時開催：おっぱま・あそVIVA

0歳～3歳対象の雨でも遊べる室内公園

追浜コミュニティセンター北館
(北図書館の建物です)



詳細は市ホームページでご確認ください。
当日、ご不要になった未就学児の衣服を
ぜひご提供ください(衣服以外の提供はお
断りしています)。

詳しくはこちら



<https://www.city.yokosuka.kanagawa.jp/event/2742/2025oppamaoyuzuri.html>

主催：追浜地域運営協議会

令和7年度

包括的ケア会議

テーマ

人生100年時代に向けて ～自分の健康を守るために 私たちができることを知ろう～



高齢化社会が進んでいく社会で、
自分を守るのは誰か？

—それは、自分自身です。

介護保険制度に頼るのではなく、
自分や地域の力で健康を守ることが大切。
介護保険制度の知識とフレイル予防について
気づき、学び、考える会を開催します！！



参加費無料

日時:11月21日(金) 13:30～15:30

場所:追浜コミュニティーセンター北館(図書館の上)

締切:11月14日(金) ※お電話にて申込受付

講師の先生

成田慎一 氏

公益社団法人
かながわ福祉サービス振興会
共生社会推進部長。
社会福祉士、理学療法士、
上級フレイルトレーナー。
☆フレイル予防、地域共生社会、
健康な地域作り等の先生☆



長田泰史 氏

公益社団法人
かながわ福祉サービス振興会
共生社会推進部
地域共生社会づくり推進課長。
社会福祉士。
☆住民主体の地域作り、地域福祉
の推進等の先生☆



お問い合わせ 追浜地域包括支援センター
046-865-5450(担当 吉田・大室)



どなたでも
お気軽に
ご参加ください♪

田浦警察署 犯罪発生状況（令和7年1～8月）

暫定値のため、変更になることがあります

年	月	粗暴犯等	窃盗犯						特殊詐欺	その他	合計
			侵入盗	自動車盗	オートバイ盗	自転車盗	その他	合計			
令和7年	1月～8月	9	8	0	5	27	21	61	2	15	87
令和6年	1月～8月	6	4	0	2	24	41	71	6	16	99
前年比	1月～8月	3	4	0	3	3	-20	-10	-4	-1	-12

**給湯器、分電盤、屋根などの
点検商法にご注意!**

点検商法とは
点検商法とは、「点検」と称して電話や訪問をして「工事が必要」「修理をしないと危険」などと言って、不安をあおり契約させる商法です。
「点検だけなら」と了承したところ、業者のペースに乗せられて、**不要な契約**をしてしまった、という相談が多く寄せられています。
突然、**業者を追い「無料点検」**をすることで、住宅に上がり込み、家の様子や家族の状況などを下見した者が、後日、**強盗事件**を起こすといった可能性もありますので、ご注意ください。

こんな「勧誘トーク」に注意!!
悪質業者は、消費者に契約させるために強引に点検を迫り、点検後は**不安をあおりながら勧誘**してきます。
特に相談の多い給湯器、分電盤、屋根の点検商法について、**典型的な「勧誘トーク」**を知って、冷静に対応し、不要な点検や契約をしないように注意しましょう。

例1 給湯器の場合
●「給湯器の定期点検をします。いつ訪問すればよいですか。」
●「古い機種なので、このまま使うのは危険です。」

例2 分電盤の場合
●「分電盤は〇年で点検が必要となっています。」
●「このまま使い続けると危ないです。」
●「今すぐ交換したほうが良いですね。」

例3 屋根工事の場合
●「屋根がはがれているのが見えました。無料で点検しましょうか?」
●「屋根が飛ばされて、近所の人に迷惑がかかるかもしれません。」

点検商法に注意

被害に遭わないために

- ① その場ですぐに点検させず、家族や地元の信頼できる業者に相談するなど、慎重に判断しましょう。
- ② ガス会社や契約先の電力会社などに本当に点検を実施しているか確認しましょう。
(関係のない業者が不要な工事を契約させるために点検をしているかもしれません。)
- ③ 対面での対応はせず、インターホン越しに点検を断りましょう。
- ④ 断っても業者が帰らない場合は、最寄りの警察署又は110番に通報しましょう。
- ⑤ 工事を勧められてもすぐに契約せず、複数の業者から見積りを取るなど、慎重に検討しましょう。(点検結果は、うそかもしれません。)

もしかしたら強盗の下見かも?
貴重品の保管状況や、家族構成など、個人情報や安易に教えないようにしましょう。

相談件数が過去最多!
令和6年4月～12月の間に、県内の消費生活相談窓口寄せられた「点検商法」に関する苦情相談件数は、令和4年度同期と比較した昨年度の約1.9倍を大きく上回り、今年度は約2.3倍に増加しています。また、苦情相談件数も、過去最多の2,179件となっています。
契約者を年齢別に見ると、高齢者(65歳以上)の割合が高く、全体の約7割を占めています。高齢者は自宅にいたことが多いため、電話や訪問による被害に遭いやすいことなどが理由として挙げられます。

**フリーリング・オフなどができる場合があります。
不安に思ったら消費生活センターに相談しましょう!**

消費者ホットライン 188
フリーダイヤル 045-312-1121(代)

田浦警察署
「公式X」
始めました!!

田浦警察署

検索



ホームページ



田 浦 警 察 署 046(861)0110



★浦郷小学校だより★ 第2号

学校教育目標『やさしく かしく たくましく 笑顔あふれる浦郷小』

発行日：令和7年(2025年)9月10日(水) 発行者：横須賀市立浦郷小学校長 武石 太一郎

夏休みが明けました 前期終了へ向けて

40日間の夏休みが終わり、学校に子どもたちの声が戻ってきました。保護者、地域の皆さまには、夏休み期間に子どもたちを丁寧に見守っていただき、ありがとうございました。朝の登校の様子を見ると、心身ともに成長したことを感じつつ、猛暑のせいもあってか、まだ本調子ではない子が多いように感じます。8月28日の朝会で「生活リズムを戻すために早く寝ましょう。そうすると早く起きることができます」「自分で自分のやる気スイッチを押せるように取り組みましょう」という話をしました。ゆっくり学校生活のリズムを整えるために睡眠の量と質ともに大切にしてほしいと思います。

学校は10月10日の前期終業式に向けて「まとめの時期」に入ります。この間に3・4年生は校外学習や出前授業、5年生はキャンプ(9/12.13)、6年生は修学旅行(10/8.9)があります。新たな体験をしながらも、学級・学年・学校で前期を適切にふりかえり、自分自身や仲間の成長、後期への展望を含めふりかえりを大切にしてほしいと願っています。様々なふりかえり方法がありますが、口頭や文章等で「言語化」するふりかえり(個人内評価)に取り組んでいきます。

夏休み中の学習端末の利活用について

初めて長期休業中に学習端末を持ち帰りました。子どもたちはどのように学びのために利活用していたでしょうか。保護者の方々には、様々なご不安がありながらも、ご協力いただき、ありがとうございました。学習端末は、学ぶためのツール(学校では、学びの相棒と紹介しました)であり、使用する場面を子ども自身が選択して利活用できることが最終目標です。高度で適切な選択ができるようになるには、利活用する習慣がある程度ついていなければなりません。そこで、本校では、授業や学校生活(係活動、委員会活動等)で積極的に利活用し、情報活用能力の育成とデジタル・シティズンシップ教育(以下、DC教育：つかい手である子どもたちが正しい知識を得て、正しく行動することを学ぶ)に力を入れて教育活動を行っています。特に、スマホの所持率が年々低年齢化し、正しい知識を身に付けないまま、デジタルの世界にデビューしている子どもたちには、DC教育は非常に意味ある学びであると考えています。1年生は9月末にいよいよGIGA開き授業を行い、授業で利活用を始める予定です。また、2年生は後期より家庭への持ち帰りを実施します。計画的に進めていきますので、よろしくお願いいたします。



【4年生】文化スポーツ観光部観光課ルートミュージアムについて学ぶ



【6年生】修学旅行オリエンテーション
各学級のマスコットキャラクター発表



【1年生】学年合同体育
はじめてのマット遊び

7/30 カムチャツカ半島東方沖地震の対応について

約1ヶ月半前に起きたカムチャツカ半島東方沖の地震(8:25 頃発生)では、本校は避難所にはありませんでしたが、地域にお住まいの方々が14名避難に来校されました。地域の皆さま、保護者の皆さまは当日いかがお過ごしでしたでしょうか。猛暑での避難でしたので、エアコンがある教室へご案内し、過ごしていただくことにしました。学校、教育委員会、危機管理課が連携して学校へ避難された方々の対応にあたりました。

東京湾に津波注意報、相模湾・三浦半島に津波警報が発令され、津波の三浦半島到着予定時刻が11時頃、高さ3mの予想で、緊張感が高まりましたが、本校は海拔約17mにあり、何事もなく安堵しました。お昼になり、避難者の方々には、PTAが独自に学校に備蓄してくださっていた水のペットボトルと非常食(カレー)を提供することができました。本校のPTAの日頃からの準備に大変感謝しております。ありがとうございました。電車のダイヤも乱れ、限定的な運行再開で教職員はじめ地域の皆さまも帰宅が非常に難しかったと思われます。本校では、最後の避難者が17時に帰宅され、全ての対応が終了しました。市内では避難所が49校開設され、避難者合計約5,300人と聞いています。追浜地区では追浜中学校が最も避難者数が多かったようです。

年1回行われている避難所運営訓練では、まず地域の一時避難所へ避難し、次に地域でまとまって体育館へ避難することになっています。今回は子どもたちが学校にいない課外での地震対応でした。今後は授業中に起こった場合に備え、今一度、学校の防災訓練について全職員で確認し、訓練後の反省を行い、よりよく改善していきたいと考えています。本市では保護者の方々に9/4マチコミメールでお伝えしたとおり、授業中に特別警報や暴風警報が発令され、大規模な災害が発生した場合は【引き取り下校】が原則となりますので、ご確認ください。

景観樹木『イチョウの木』について

今夏、体育館横のイチョウの木の枝が折れて落下するということが数回あり、伐採予定ですが、今現在も事故防止のためコーンとバーで坂道を制限しています。景観樹木は学校が独自に伐採できないきまりがあり、横須賀市に現状を共有したところ、実は景観樹木のイチョウの木(2012年11月指定)は、プール横の東門(旧正門)のところにある木であることが分かりました。ずっと大きな勘違いをしていたことに驚きとともに恥ずかしい気持ちになりました。地域の皆さまや保護者の皆さまはご存じだったかもしれませんが、この紙面で確認させていただきます。よろしくお願いいたします。両方、大切にしていきます。



体育館横のイチョウの木ではなく



東門のイチョウの木が景観樹木です。外れていたプレートを取り付けました。

